

このプラザニュースは、厚木市情報プラザで活動している厚木市マルチメディアボランティア（マルボラ）が、地域住民とのコミュニケーションを図るために、厚木市の協力を得て、編集・発行しています。ご自由にお持ち帰りください。

2016年4月1日発行

No.100

プラザニュース

All copyright reserved.

〒243-0021 厚木市岡田 3050 情報プラザ Tel 046-220-2711



新しいことが始まる4月！私たちマルボラも新しいことに取り組みたいと思っています。これまでの活動を継承しながら、少しずつ新しい取り組み、新しい講座を企画して運営していきたいと思います。「有言実行」となるようにマルボラ自身への期待を込めて、今「こんなことをしたい」と考えていることを書いてみました。

—即戦力となる講座を—

就労の意思のある人を対象とした講座を増やしたい。パソコン初心者には基礎から、少し使える人にはより実践的な操作を教えます。マルボラには現役の会社員もいますし、以前会社勤めしていた人も多いため、会社で役立つにはどのような内容を教えたほうがよいかなどわかっていると思います。さまざまなトラブルをどう解決するかや、普段の心構えなど、操作以外のことも話せるのではないかと思います。



—障がいのある方にも対応—

視覚や聴覚などに障がいのある方もパソコンなどで必要な情報を得ることができるようになるお手伝いをしていきたい。障がいを持つ人がパソコンの操作を覚えることによって就労の機会を増やしたい。

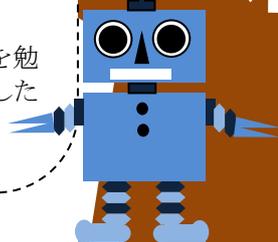
—情報格差は身近なところから改善—

「買い物難民」とならないようにネットショッピングやネットスーパーの使い方など、インターネットをきちんと使えるようにお手伝いしたい。近頃は公的手続きに「書類はホームページから」というものも多い。厚木市のホームページも「スマホ」に対応。各省庁も「スマホ」用アプリを提供し、タブレットを高齢者の見守りに使う自治体もある。これからのICT社会を考え、パソコンだけでなく、スマホやタブレットなど、少人数のグループで実践で教える取り組みをしたい。情報の取り方、安全を意識した使い方、悪用される危険性までも伝えたい。

やりたい木

—ロボットを動かしてみよう—

市がロボット産業特区に指定されたり、学校の授業でプログラミングをやっているところもあることを考えると、マルボラでも検討したいと思います。講座に使うロボットを受講生が購入し、パソコンは持ち込みで、プログラミング講座を行いたいと思います。パソコンの画面だけでプログラムを勉強するより、実際にロボットを動かした方が何倍も楽しいです。



—身近な場所でパソコン教室—

各自のパソコンを持参して受講する「出前講座」を、身近な場所で（公民館・アミュー会議室など）増やしたい。自分のものを使うことで、身につく講座になると思う。

日常的にパソコンを使用している人は、気づかないかもしれませんが、まだまだ情報格差（デジタル・ディバイド）はあります。

ICT (Information and Communication Technology) の活用が進み、それが色々な部分で格差を生む原因になるかもしれません。そんな格差を解消する手助けを少しでも出来ればとマルボラは考え、講座や手ほどきの対象者を広げていきたいと思っています。

パソコンもタブレットもあくまでツール。家庭でテレビをつけるように、検索したり、動画を見たりと楽しく視野を広げ、近しい人や社会とつながるパソコンライフをご提供できるお手伝いをしたい。

また、ほんの微力かもしれませんが、「ハローワーク」や「神奈川県母子家庭等就業・自立支援センター」と連携をしながら、情報技術の習得支援も私たちの活動指針ではないかと考えます。



マルボラからのご案内



マルボラの講座や手ほどきはすべて無料です。
場所は、情報プラザです。



「初心者のためのパソコン講座」と「パソコンの手ほどき」は、開催月の前月1日から電話で受け付けています。

電話予約の時に「マルボラのパソコン講座」、「マルボラの手ほどき」とお伝えください。一回ごとのお申し込みとなります。
申込後のキャンセルは、早めに連絡をして下さい。

《申し込みは電話で、情報プラザへ》

☎：046-220-2711

初心者のためのパソコン講座

日 時：毎週土曜日の10時～12時
定 員：16名（何回でも受講できます）

これからパソコンを始めようと考えている方が、基礎的な操作方法を学ぶための講座です。

講座日程

	4月	5月	6月
文書作成 (応用)	(表の活用) 2日	(名刺) 7日	(文書の体裁) 4日
パソコンの基礎	9日	14日	11日
インターネット	16日	21日	18日
表計算	(基礎) 23日	(現金出納帳) 28日	(基礎) 25日

※ 4月30日(土)はお休みです。

パソコンの手ほどき

日 時：毎週木曜日と土曜日の10時～12時
定 員：木曜日10名、土曜日4名(4回まで)

手ほどきは、希望する内容を受講希望者のレベルに合わせてマルボラが個別レッスンを行います。
また2～3名のグループレッスンも可能です。
*5回以上の受講希望者は、希望受講日の前日に電話申し込みをして下さい。定員に余裕がある場合は対応いたします。

質問・相談コーナー

日 時：毎週土曜日の10時～12時

予約は不要です。質問・相談など(15分程度)がある場合には、直接おいでください。

木曜の実習教室(連続基礎講座)

日 時：木曜日の10時～12時(不定期)
定 員：6名(開講日に連続して出席できる方)

市販のテキスト(受講者は最寄りの書店でテキストを購入していただきます)を使用して、ワードやエクセルの基礎をしっかりと学びます。

*内容と申し込み受付開始日は、ポスター等でお知らせ・開講初日の3週間前を予定しています。

講座報告 「外国人就労・定着支援研修」

日 程——2月7日(日)6時間、2月13日(土)3時間、2月14日(日)3時間

講座内容——「パソコンで就職のための職務経歴書を作成」

受 講 者——定住外国人12名(ブラジル、ペルー、ベトナム、ウクライナ、インドネシア、ボリビア、中国)

会 場——情報プラザ

依 頼 元——日本国際協力センター(JICE)

講 師——講師2名・アシスト11名(いずれもマルボラが担当)



受講者の感想では、「これを機会にもっとパソコンを学びたい」と学習意欲の向上を訴えられると同時に「学習の場を提供してほしい」との要望があった。

好評であった背景は、① 情報プラザの充実した施設設備、② マルボラの多くのアシストによる手ほどきスタイル、この二つを兼ね備えたパソコン教室の環境と思われま。

雑 感

厚木市マルチメディアボランティア(マルボラ)は今年で満17歳になりました。

皆さんに愛読していただいているこのプラザニュースも本号がちょうど「100号」、発足間もない頃から、ほぼ隔月で発行され続けてきました。

さて、だいぶ昔「ドッグイヤー」という言葉がありました。「犬はヒトの7倍の速さで成長し老いる」ということから情報技術(IT)分野の革新の速さをたとえています。

確かに、デスクトップパソコンからノートパソコン、タブレット・スマホの登場とその浸透ぶり、インターネットの驚異的な発展、さらにはクラウド技術と、これまでの10数年をふりかえれば目まぐるしいばかりの変化と言えましよう。

これらの多様な変化に伴って、市民生活に必要な「情報リテラシー^(*)」はますます大きくなってきて、以前話題となった「情報格差」が再び水面下で息を吹きかえしているように感じます。

マルボラ活動には、いまなお「初心者のための・・・」という精神が宿っています。

私たちマルボラは、市民の皆さんから寄せられる「いまさら聞けない・・・」という隠れたニーズを掘り起こし、ともに解決していくこと、それが同時に行政情報化へのささやかな貢献にもなれば・・・と頑張っています。



*1) 情報リテラシー：パソコンやインターネットなどを使いこなすことから